

令和 9 年度

学 生 募 集 要 項

特別枠学校推薦型選抜試験(専願制)

一 般 枠 学 校 推 薦 型 選 抜 試 験

特 色 選 抜 試 験

一 般 選 抜 試 験 (前 期)

一 般 選 抜 試 験 (後 期)

大学入学共通テスト利用選抜試験(前期)

大学入学共通テスト利用選抜試験(後期)

大学入学共通テスト・一般選抜試験併用試験

地域枠一般選抜試験(臨時定員増設置構想中)



関西医科大学
医 学 部

《入試過去問題活用宣言》

本学は、「入試過去問題活用宣言」に参加しています。

1. 本学のアドミッション・ポリシーを実現するため、必要と認める範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用し、出題することがあります。必ず使用するとは限りません。
2. 入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。また、使用した過去問題については入試終了後、受験生にも分かるような形で公表します。
3. 「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学の一覧については、下記のURLにて公表しています。

<https://www.nyushikakomon.jp>

《個人情報の取り扱いについて》

1. 出願に当たって知り得た氏名、住所その他の個人情報は、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格者発表、③入学手続業務、④入学者選抜に係る統計調査・分析を行うために利用します。
2. 上記業務の一部を本学より外部委託する場合がありますが、個人情報を適切に取り扱っている委託先を選定し、機密保持契約等を取り交わすとともに、適切な管理を実施します。
3. 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料作成に利用します。
4. 「令和9年度大学入学者選抜大学入学共通テスト成績提供要領」に基づき、コンピュータネットワークを利用して、入学試験に関する個人情報の送受信を行います。
5. 出願に当たって知り得た個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績は、入学者のみ教務関係（学籍、修学指導等）の業務を行うために利用します。

《生成 AI の取扱いについて》

受験者自らが作成する提出書類（志望理由書、活動実績報告書など）において、生成 AI の利用は認めません。提出書類が生成 AI を利用したものと判明した場合、不正行為とみなし受験を認めません。合格後に判明した場合は合格を取消します。

なお、入学前教育における課題やレポートの作成では、本学学生の生成 AI の利用方針に則り、情報収集としての利用は可能です。但し、生成 AI で作成した内容をそのまま提出することは禁止します。発覚した場合は、不正行為とみなし合格を取消します。

また、上記の内容について入学後に生成 AI の利用が判明した場合は、入学を取消す場合があります。

建学の精神

本学は、「慈仁心鏡」、すなわち慈しみ・めぐみ・愛を心の規範として生きる医人を育成することを建学の精神とする。

大学の使命

本学は、独創的な知性と豊かな人間性を備え、社会に貢献し得る医療人を育成するとともに、深く医学、看護学及びリハビリテーション学を研究し、広く文化の発展と公共の健康・福祉に寄与することを使命とする。

教育の理念

本学医学部は、建学の精神に則り、自由・自律・自学の学風のもと、生涯にわたり、学問的探究心を備え、幅広い教養と国際的視野をもち、地域社会に貢献する人間性豊かな良医を育成することを教育の理念とする。

入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

求める学生像

医学・医療の進歩と質の向上に努め、豊かな感性と教養があり、生涯にわたり国際社会や地域社会に貢献できる医師を育成するため、次のような人材を求めています。

1. 高い倫理性と豊かな人間性を有する人
2. 医学・医療の進歩に貢献する熱意を有する人
3. 協調性を備え、高いコミュニケーション能力を有する人
4. 課題を発掘する好奇心や探究心を有する人
5. 自己啓発・自己学習を継続する意欲を有する人

本学入学までに求める学習成果

入学する学生には、高等学校等における教育課程により習得した基礎学力を、分析力や俯瞰力により高度な学びへと展開できるように、次のような能力を求めます。

1. 生命科学・医学を学ぶための高校卒業レベルの学力
2. 論理的思考力などの総合的学習能力
3. 多様な人々と協調、協力して物事を成し遂げるためのコミュニケーション能力
4. 国際社会においても活躍できる基礎となる語学能力

入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

入学者選抜の基本方針

医学・生命科学に深い関心を持ち、真摯な姿勢、強い熱意を持って真理を探究し、国際社会や地域社会で活躍できる医療人としての資質・適性を持つ人材を見極めるために、学力試験のみならず、小論文試験・面接試験を課し、総合的な判定に基づき、入学者を選抜します。

1. 一般選抜試験(前期・後期)

個別学力試験を課し、医学を学ぶ上で必要な思考力や表現力を有するかを評価します。さらに面接試験でコミュニケーション能力、学問・研究に対する熱意や積極性、倫理観等について評価します。それらの結果に調査書を加えて総合的に評価します。

2. 大学入学共通テスト利用選抜試験(前期・後期)

個別学力試験に代わって、大学入学共通テストにより高等学校卒業レベルの基礎学力を有するかを評価します。さらに面接試験でコミュニケーション能力、学問・研究に対する熱意や積極性、倫理観等について評価します。それらの結果に調査書を加えて総合的に評価します。

3. 大学入学共通テスト・一般選抜試験併用試験

大学入学共通テストで測る基礎学力と、個別学力試験で測る高い思考力や表現力をバランスよく兼ね備え、医学を学ぶ基盤となる科目への理解度を評価します。さらに面接試験でコミュニケーション能力、学問・研究に対する熱意や積極性、倫理観等について評価します。それらの結果に調査書を加えて総合的に評価します。

4. 特色選抜試験

多様な背景を持つ人の特性を評価します。

高い英語能力を持ち、グローバル社会で医学・医療の進歩において中核的役割を果たす自覚を評価する英語型、国際バカロレアのディプロマ・プログラムにおいて優秀な成績を修め、多様な社会で活躍する能力を評価する国際型、科学オリンピック等に参加し、医学や生命現象に対する探究心と独創性を評価する科学型の3種類があります。

いずれの型も適性能力試験で課題解決能力や応用力を、また小論文で論理的思考力や表現力をそれぞれ評価します。面接試験では、調査書、推薦書、志望理由書及び活動報告書を参考に、本学への入学意志や高等学校等での取り組みを総合的に評価します。

5. 特別枠学校推薦型選抜試験(専願制)

本学の建学の精神および特別枠の趣旨に賛同し、所定の基準を満たす者を対象に、適性能力試験で課題解決能力や応用力を、また小論文で論理的思考力と表現力をそれぞれ評価します。面接試験では、調査書、推薦書及び志望理由書を参考に、本学への入学に対する強い意志や特別枠に対する理解・意欲、高等学校等での取り組みを総合的に評価します。

6. 一般枠学校推薦型選抜試験(併願制)

本学の建学の精神に賛同し、所定の基準を満たす者を対象に、適性能力試験で課題解決能力や応用力を、また小論文で論理的思考力と表現力をそれぞれ評価します。面接試験では、調査書、推薦書及び志望理由書を参考に、医師を目指す意志や意欲及び資質、高等学校等での取り組みを総合的に評価します。

目 次

推薦型選抜試験

試験概要・共通事項	P. 1
特別枠学校推薦型選抜試験(専願制)	P. 4
一般枠学校推薦型選抜試験	P. 5
特色選抜試験	P. 6
学校推薦型選抜試験・特色選抜試験	P. 8

一般選抜試験／大学入学共通テスト利用選抜試験／大学入学共通テスト・一般選抜試験併用試験

試験概要	P. 9
共通事項	P.10
一般選抜試験(前期)	P.14
一般選抜試験(後期)	P.15
大学入学共通テスト利用選抜試験(前期)	P.16
大学入学共通テスト利用選抜試験(後期)	P.17
大学入学共通テスト・一般選抜試験併用試験	P.18

臨時定員増の認可を得て募集を行う予定の試験(地域枠・研究医枠)

試験概要	P. 9
地域枠一般選抜試験(臨時定員増設置構想中)	P.20
大阪府地域枠	P.22
静岡県地域枠	P.24

受験者心得	P.25
出願方法	P.27
試験会場案内	P.33
身体に障がい等を有する入学志願者等の事前相談について	P.35
入学手続	P.36
奨学金・寄付金	P.37
一般選抜試験に関する個人の成績開示	P.38

試験実施日程

試験種別		インターネット 出願期間	第1次 試験日	第1次 合格者発表	第2次 試験日	第2次 合格者発表	手続 完了期限
推薦型 選抜試験	学校推薦型選抜試験 ・特別枠 ・一般枠 特色選抜試験	令和8年 11月1日(日) } 令和8年 11月11日(水)	令和8年 11月28日(土)	令和8年 12月2日(水)	令和8年 12月5日(土)	令和8年 12月10日(木)	令和8年 12月18日(金)
	一般選抜試験 (前期)		令和9年 2月2日(火)				
前期 選抜試験	大学入学 共通テスト・ 一般選抜試験 併用試験	令和8年 12月10日(木) } 令和9年 1月15日(金)	令和9年 1月16日(土) ・17日(日) 2月2日(火)	令和9年 2月15日(月)	令和9年 2月20日(土) 21日(日)	令和9年 3月1日(月)	令和9年 3月8日(月)
	大学入学 共通テスト 利用選抜試験 (前期)		令和9年 1月16日(土) ・17日(日)				
	大学入学 共通テスト 利用選抜試験 (後期)	令和9年 2月1日(月) } 令和9年 2月19日(金)	令和9年 3月6日(土)	令和9年 3月12日(金)	令和9年 3月16日(火)	令和9年 3月19日(金)	令和9年 3月25日(木)
後期 選抜試験	一般選抜試験 (後期)						

※出願に伴う必要書類の郵送は、インターネット出願期限翌日の消印まで有効です。

※地域枠(臨時定員増設置構想中)については20～24ページを参照してください。

前期選抜試験の第2次試験について

前期選抜試験を併願した場合、第2次試験は下表のとおり指定された1日のみの受験で全ての試験制度の判定を行います。

試験種別	面接日決定方法
一般選抜試験(前期)	令和9年2月20日(土)、21日(日)の希望選択制 ※出願時にいずれかの日程を選択してください。その上で、本学から面接日を指定します。なお、必ずしも希望に沿えるとは限りません。 大学入学共通テスト利用選抜試験(前期)及び併用試験の1次試験に重複合格していても、必ず大学の指定した日程で受験してください。
大学入学共通テスト利用 選抜試験(前期)	令和9年2月21日(日) ※面接日の指定はできません。但し、一般選抜試験(前期)と重複合格している場合は、一般選抜試験(前期)の面接日決定方法に準じます。
併用試験	

※一般選抜試験(前期)の面接日は第1次試験合格発表時に通知します。

※指定された日程で受験しない場合は、全ての2次試験の受験資格を放棄したものとみなします。

合格発表の読み違い等により試験日を誤った場合についても対応いたしかねます。

※指定された面接日程の変更は、どのような事情があっても対応いたしかねます。

推薦型選抜試験

試験概要

試験種別	募集人員	募集区分	専願・併願	特 徴
特別枠 学校推薦型 選抜試験	10名	特別枠	専願制	医師臨床研修期間を含めて計5年間の所定診療科への従事が設けられています。年100万円計600万円の奨学金が貸与され、所定診療従事期間を満たすと免除されます。
一般枠 学校推薦型 選抜試験	8名	一般枠	併願制	他大学との併願が可能です。
特色選抜試験	2名	一般枠	併願制	英語型・国際型・科学型の3つの受験区分があり、他大学との併願が可能です。

※推薦型選抜試験において志願できる試験種別はいずれか1つです。

共通事項

■受験資格

4～7ページの各試験種別の推薦の対象とその要件を確認してください。

■出願手続

▼出願方法

インターネット出願後、志願票を含む必要書類を指定期日までに大学へ郵送してください。

詳細は、27～32ページを参照してください。

受験上の配慮を希望する場合は、35ページを参照してください。

▼インターネット出願期間

令和8年11月1日(日)～11月11日(水) 郵送は令和8年11月12日(木)消印有効

▼書類提出方法

市販の角2封筒(A4サイズ)を使用し、提出書類一式を同封のうえ、「封筒貼付用宛名シート」を印刷して封筒に貼り、本学入試センターに郵送(簡易書留・速達)してください。(持込不可)

※「封筒貼付用宛名シート」はインターネット出願サイトよりダウンロードできます。

※提出書類は次ページの「提出書類」を参照してください。

※本学から書類到着の連絡は行いません。

▼提出書類

表①の内容を基に各試験種別に必要な書類を準備してください。なお、各試験種別に必要な書類は表②で確認してください。

① 学校推薦型選抜試験・特色選抜試験で必要となる書類

提出書類		内容
Web 入学志願票		インターネット出願サイトの出願内容一覧から「関西医科大学」の「出願内容を確認」をクリックし、「Web入学志願票」と「封筒貼付用宛名シート」をページの拡大・縮小はせずにA4サイズで片面カラー印刷してください。印刷後、内容に間違いがあった場合は、二重線で抹消し赤字で訂正してください。訂正印は不要です。
推薦書		本学所定の様式を使用して高等学校長が作成したものを、厳封したまま提出してください。推薦書は本学ホームページからダウンロードできます。
調査書		文部科学省指定の様式により、出身高等学校長が証明したものを、厳封したまま提出してください。
誓約書		特別枠履行に関する誓約書です。内容を確認し、必要事項を自筆(ボールペン使用)の上、保護者連名で捺印したものを提出してください。 誓約書は本学ホームページからダウンロードできます。
志望理由書 活動報告書		本学所定の様式を使用して受験者本人が自筆(ボールペン・鉛筆)してください。書類はいずれも本学ホームページからダウンロードできます。
各種証明書	英語型	各英語資格・検定試験の受験日と成績が分かる証明書の写しをA4サイズ1枚で提出してください。各英語資格・検定試験が運営するWebサイトで自身の成績を確認できる場合であっても、Webページの印刷物を成績証明書として使用することはできません。
	国際型	国際バカロレア事務局から授与された国際バカロレア資格証書の写し、または資格取得見込みの者は国際バカロレア資格取得見込み証明書及び見込み点(Predicted Grades)が記載された書類(共に任意様式)を提出してください。
	科学型	次の①～③の項目が記載された各種大会に選抜されたと証明できる主催団体が発行した書類または大会参加証の写し(任意様式)を提出してください。 ①参加大会の名称 ②参加大会の実施年度または実施回数あるいは実施日程 ③志願者の氏名

※推薦書及び調査書は令和8年8月1日以降に発行されたものを提出してください。

② 各試験種別に必要な書類の一覧 ※表内の○は必要な書類、×は不要な書類を示しています。

書類／試験種別	学校推薦型選抜試験		特色選抜試験		
	特別枠	一般枠	英語型	国際型	科学型
Web入学志願票	○	○	○	○	○
推薦書	○	○	○	○	○
調査書	○	○	○	×	○
誓約書	○	×	×	×	×
志望理由書	○	○	○	○	○
活動報告書	×	×	○	○	○
各種証明書	×	×	○	○	○

▼入学検定料

60,000円

30ページの内容を参照して納入してください。なお、入学検定料のほかに手数料が必要です。

▼受験票について ※本学から受験票の発送は行いません。

入学検定料納入及び出願書類の確認後、インターネット出願サイトに受験票を掲載し、登録されたメールアドレスに「受験票作成完了メール」を送信します。各自で受験票を印刷し、試験当日必ず持参してください。令和8年11月16日(月)になってもインターネット出願サイトで受験票を確認できない場合は、入試センターへ連絡してください。

■選考方法

- 第1次・第2次試験の成績及び推薦書、調査書、志望理由書、活動報告書(特色選抜試験のみ)により、総合的に判定して合格者を決定します。
- 第1次試験合格者のみを、第2次試験受験資格者とします。
- 合格基準を満たす受験者がいないと判定した場合には、合格者数が募集人員を満たさないことがあります。

■合格者発表

▼第1次試験

合格者の受験番号を本学ホームページ上で発表します。また、高等学校長には簡易書留・速達郵便で合否を通知します。

▼第2次試験

合格者の受験番号を本学ホームページ上で発表し、「合格通知書」及び「入学手続に必要な書類」を本人宛簡易書留・速達郵便により通知します。また、高等学校長には簡易書留・速達郵便で合否を通知します。

注意

- ・合格発表に関する電話、郵便による問い合わせ、インターネット操作方法等には一切応じません。
- ・インターネット誤操作、読み違い等を理由とした不受験の対応はいたしかねます。同様に入学手続期間終了後の入学手続は一切認めません。

■入学手続

36ページの内容を参照して、入学手続時納入金を納付してください。

■入学前課題

推薦型選抜試験合格者には、医学を学ぶにあたって基礎となる5科目(英語、数学、物理学、化学、生物学)の入学前課題を課します。詳細は合格者に通知しますので、期限までに提出してください。

■卒業証明書等

令和9年3月に高等学校卒業見込みの者で本学に入学を希望する者は、卒業後、「卒業証明書」を提出してください。令和9年3月31日までに高等学校を卒業できなかった者は、入学を取り消します。

また、国際型を資格取得見込みで出願し合格した者は、令和9年3月1日までに「国際バカロレア事務局から授与された国際バカロレア資格証書の写し」及び「出願要件を満たすことを証明する書類」を提出してください。期日までに提出がない場合は入学を取り消します。

特別枠学校推薦型選抜試験（専願制）

■趣旨・目的

特別枠学校推薦型選抜試験は、本学が指定する所定診療業務に医師臨床研修期間を含めて5年以上従事する医師となる学生を選抜することを目的としています。所定診療業務は次のとおりです。

- ① 2年間の医師臨床研修は、本学附属病院または本学総合医療センター、あるいは近畿地区(大阪府・京都府・兵庫県・滋賀県・奈良県・和歌山県)の臨床研修指定病院で行う。
- ② 医師臨床研修修了後は直ちに本学の専攻医となり、医師不足診療科(産婦人科・救急医学科・外科^{※1}・麻酔科・内科^{※2}・小児科)の医師として、本学に3年以上勤務する。

※1. 上部消化管外科・下部消化管外科・肝臓外科・胆膵外科

※2. 内科学第一(血液内科、呼吸器・感染症内科、リウマチ・膠原病内科)、
内科学第二(循環器内科、腎臓内科、内分泌代謝内科)、
内科学第三(消化器肝臓内科)

なお、6年間の課程において、特別のカリキュラムを設定しております。

■推薦の対象とその要件

日本国内の高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ)普通科(理数科等を含む)を令和9年3月卒業見込みの者または令和8年3月に卒業した者、あるいは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和9年3月31日までに修了見込みの者または令和7年4月1日から令和8年3月31日の間に修了した者で、次の要件を全て満たす者

- ① 本学の建学の精神に則り、本学への入学を希望する者
- ② 上記の「趣旨・目的」に則って、本学が指定する所定診療業務に5年以上従事することを約束し、「誓約書」を保護者連名で提出できる者

※特別枠入学者にはこれを遵守していただく必要があります。特別枠入学者が卒業後にこの勤務条件以外の勤務先を希望する場合、特別枠制度の秩序違反として制裁の対象となる可能性があります。

- ③ 本学を専願し、出願後は必ず受験し、合格した際に本人及び保護者が入学することを確約できる者
※いかなる理由があっても出願手続後の辞退は認めません。

- ④ 全体の学習成績の状況及び6教科(国語、地理・歴史、公民、数学、理科、外国語)のみを対象とした学習成績の状況がともに4.0以上であり、人物・学力に優れていると判断し、学校長が推薦する者(令和9年3月卒業見込みの者は、高等学校が2学期制・3学期制いずれの場合でも第3学年1学期までの学習成績の状況とする。)

- ⑤ 次の科目またはこれらに相当する科目を履修した者

数 学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C

(理数科は、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論)

理 科：物理・化学・生物のうち2科目以上

(理数科は、理数物理・理数化学・理数生物のうち2科目以上)

外国語：英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、
論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ

特別枠入学者の奨学金

特別枠入学者のうち希望者に奨学金を優先貸与します。貸与期間は在学する6年間とし、毎年100万円を限度に貸与します。貸与奨学金の返済は卒業までの間は据え置きとし、卒業後、本学の指定する臨床研修指定病院での医師臨床研修期間2年と医師不足診療科(産婦人科・救急医学科・外科^{※1}・麻酔科・内科^{※2}・小児科)の医師として本学に3年間以上勤務することにより、奨学金全額の返済を免除します。

※1. 上部消化管外科・下部消化管外科・肝臓外科・胆膵外科

※2. 内科学第一(血液内科、呼吸器・感染症内科、リウマチ・膠原病内科)

内科学第二(循環器内科、腎臓内科、内分泌代謝内科)

内科学第三(消化器肝臓内科)

なお、奨学金受給の有無にかかわらず、特別枠としての勤務条件は適用されます。

一般枠学校推薦型選抜試験

■推薦の対象とその要件

日本国内の高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ)普通科(理数科等を含む)を令和9年3月卒業見込みの者または令和8年3月に卒業した者、あるいは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和9年3月31日までに修了見込みの者または令和7年4月1日から令和8年3月31日の間に修了した者で、次の要件を全て満たす者

- ① 本学の建学の精神に則り、本学への入学を希望する者
- ② 全体の学習成績の状況が3.5以上であり、学校長が推薦する者(令和9年3月卒業見込みの者は、高等学校が2学期制・3学期制いずれの場合でも第3学年1学期までの学習成績の状況とする)
- ③ 次の科目またはこれらに相当する科目を履修した者

数 学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C

(理数科は、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論)

理 科：物理・化学・生物のうち2科目以上

(理数科は、理数物理・理数化学・理数生物のうち2科目以上)

外国語：英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、
論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ

特色選抜試験

■推薦の対象とその要件

▼英語型の要件

日本国内の高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ)普通科(理数科等を含む)を令和9年3月卒業見込みの者または令和8年3月に卒業した者、あるいは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和9年3月31日までに修了見込みの者または令和7年4月1日から令和8年3月31日の間に修了した者で、次の要件を全て満たす者

- ① 学校長が推薦する者
- ② 次の英語資格・検定試験のうち、いずれか1つの基準を満たすスコアを取得している者。

なお、スコアは出願受付開始日から遡って2年以内に受験したもので、出願時に提出できるのは1種類かつ1回の資格・スコアに限る。異なる実施回の各技能のスコアを組み合わせることはできない。また、各英語資格・検定試験の定める有効期間を超えた資格・スコアは出願開始の2年以内であっても利用できない。

受験日は証明書に記載されている試験日を基準とする。

英語資格・検定試験名	基準スコア
ケンブリッジ英語検定 ^{※1}	160点以上
実用英語技能検定(英検) ^{※2}	CSEスコア2,300点以上
GTEC CBT	1,180点以上
IELTS ^{※3}	5.5以上
TEAP 4技能	309点以上
TOEFL iBT ^{※4}	4 (72) 点以上
TOEIC [®] L&R／TOEIC [®] S&W ^{※5}	1,560点以上 ^{※6}

※1 会場受験型の「ペーパー版」または「デジタル版」のみ有効。

※2 従来型、S-CBT、S-Interview いずれも対象。級の合格や不合格に関わらず、CSEスコアを利用。

※3 IELTS Academic Module のみとし、会場受験型の「ペーパー版」または「コンピューター版」のみ有効。

※4 自宅受験型の「TOEFL iBT[®] Home Edition」は不可。My Best[®]スコアは利用不可。

※5 IPテストは不可。

※6 TOEIC[®] S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコア。

なお、上記のスコアは4技能(読む、書く、聞く、話す)の総合的な英語力の評価を行うために設けている基準となります。

▼国際型の要件

スイス民法典に基づく財団法人の国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格 (IB Diploma) を令和7年4月1日から令和9年3月31日までに授与された者または授与される見込みの者、かつ令和9年3月31日までに18歳に達する者で、次の要件を全て満たす者

- ① 学校長が推薦する者
- ② 次の1)～4)のいずれかに該当する者
 - 1) 日本語が母語の者
 - 2) 日本語 A を履修した者
 - 3) 日本語 B (HL) を履修し、成績評価が6以上 (HL) の者
 - 4) 日本語 B (SL) を履修し、成績評価が7 (SL) の者
- ③ 次の1)～3)のいずれかに該当する者
 - 1) 英語 A を履修した者
 - 2) 英語 B (HL) を履修し、成績評価が5以上 (HL) の者
 - 3) 英語 B (SL) を履修し、成績評価が7 (SL) の者
- ④ 国際バカロレア試験の総合成績が36点以上の者
- ⑤ 国際バカロレア資格取得において、本学が指定する科目を履修し、かつ指定する成績を収めていること
数学 (HL) 成績6以上、生物 (HL)、化学 (HL)、物理 (HL) から2科目 (成績6以上)

※国際バカロレア資格 (IB Diploma) を取得見込みで出願した者が合格となった場合、令和9年3月1日までに「国際バカロレア事務局から授与された国際バカロレア資格証書の写し」及び「上記出願要件②～⑤を満たすことを証明する書類」を提出してください。期日までに提出がない場合は入学を取り消します。

▼科学型の要件

日本国内の高等学校 (中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ) 普通科 (理数科等を含む) を令和9年3月卒業見込みの者または令和8年3月に卒業した者、あるいは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和9年3月31日までに修了見込みの者または令和7年4月1日から令和8年3月31日の間に修了した者で、次の要件を全て満たす者

- ① 学校長が推薦する者
- ② 令和6年4月から令和8年10月の間に次のいずれかの大会に選出された者。なお、下記大会への参加が選出要件に含まれる場合 (大会欠席者は選出が取り消される場合) は、参加を必須とする。
 - 1) 日本生物学オリンピック 本選大会
 - 2) 高校生科学技術チャレンジ 最終審査会
 - 3) 全国物理コンテスト「物理チャレンジ」第2チャレンジ
 - 4) 全国高等学校化学グランプリ 二次選考
 - 5) 日本数学オリンピック 本選
 - 6) 日本情報オリンピック ファイナルステージ

学校推薦型選抜試験・特色選抜試験

■第1次試験

▼試験日 令和8年11月28日(土) 入室時間：8時00分～ 着席時間：8時45分

▼試験会場 関西医科大学枚方キャンパス 医学部棟 (33ページ参照)

▼試験科目

時間	科目
9時00分～9時50分(50分)	小論文
10時30分～12時40分(130分)	適性能力試験(文章読解、英語読解、数学・図形解法(理系問題))

※小論文は第2次試験合否判定時に使用します。

※小論文では、500字以内で自身の考えを論理的に纏め、かつ小論文として表現する能力を確認します。

※適性能力試験では、アドミッション・ポリシーに則り、医学を学ぶ上で必要な課題解決能力や応用力を評価します。

▼合格者発表と通知 令和8年12月2日(水)10時

■第2次試験

▼試験日 令和8年12月5日(土) ※集合時間等は第1次試験合格者発表時に通知します。

▼試験会場 関西医科大学枚方キャンパス 医学部棟 (33ページ参照)

▼試験科目と配点

科目	配点
個別面接	段階評価

※第2次試験では、面接及び調査書等の出願資料を基に学力の三要素である「基礎的な知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体的に学習に取り組む態度」の他、「医師としての資質・適性」を評価します。

※志願票・調査書等を参考にしながら、本学が求める学生像に値する学生かを確認します。

※面接の一部で、受験者に課題を提示した上で質疑応答をする課題解決型面接を実施します。

※面接を2回受験していただく場合があります。

※公正を期すため、面接内容を録音します。

※特色選抜試験〔英語型〕受験者にはListening及びSpeaking能力を測るため、別途英語で面接を行います。

▼合格者発表と通知 令和8年12月10日(木)10時

■入学手続

手続期限 令和8年12月18日(金)15時

一般選抜試験／大学入学共通テスト利用選抜試験／大学入学共通テスト・一般選抜試験併用試験

一般選抜試験
大学入学共通テスト
併用試験
地域枠

試験概要

試験種別	募集人員	募集区分	特徴
一般選抜試験(前期)	55名	一般枠	第1次試験は4会場(大阪・東京・名古屋・福岡)で行います。合格者上位30名には特待生制度が適用されます。
一般選抜試験(後期)	8名	一般枠	第1次試験は本学のみでの受験となります。
大学入学共通テスト利用選抜試験(前期)	12名	一般枠	第1次試験は大学入学共通テストとなります。
大学入学共通テスト利用選抜試験(後期)	2名	一般枠	第1次試験は大学入学共通テストとなり、同テスト受験後に出席できます。
大学入学共通テスト・一般選抜試験併用試験	13名	一般枠	大学入学共通テストと一般選抜試験(前期)の合計点で選考します。試験科目の配点が大学入学共通テスト利用選抜試験(前期)や一般選抜試験(前期)と異なります。第1次試験は一般選抜試験(前期)と同日程・同会場で行います。

臨時定員増の認可を得て募集を行う予定の試験(地域枠・研究医枠)

試験概要

試験種別	募集人員	募集区分	特徴
地域枠 一般選抜試験 (設置構想中)	3名 (予定)	大阪府	合格した場合入学を確約する者を対象に募集します。卒業後は、大阪府の定める所定診療業務に9年間従事する必要があります。 月額10万円の奨学金が貸与され、所定診療業務の義務期間を満了すると返還が免除されます。
	2名 (予定)	静岡県	合格した場合入学を確約する者を対象に募集します。卒業後は、静岡県の定める所定診療業務に9年間従事する必要があります。 月額20万円の奨学金が貸与され、所定診療業務の義務期間を満了すると返還が免除されます。
研究医枠 (設置構想中)	3名 (予定)	一般枠	<u>定員増が認められた場合、一般選抜試験(前期)の募集定員に上乗せして募集します。</u> 入学後に研究医養成コースの準備教育を希望する学生を公募し、2学年で研究医養成コースに所属する学生の選抜を行います。 希望者には年間100万円の奨学金が貸与され、奨学金の貸与期間以上、基礎社会系講座で研究医として研究業務に従事した場合、返還が免除されます。

※いずれの試験種別も臨時定員増の認可申請を行い、文部科学省の認可を得たのちの募集となります。
記載の内容は予定であり、内容が変更となることがありますので、留意願います。

■受験資格

- 高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ)を卒業した者及び令和9年3月卒業見込みの者
- 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和9年3月修了見込みの者
- 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和9年3月31日までに修了見込みの者、又これらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和9年3月31日までに修了見込みの者
 - ③ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和9年3月31日までに修了見込みの者
 - ④ 文部科学大臣が指定した者
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)及び令和9年3月31日までに合格見込みの者
 - ⑥ 個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者で18歳に達した者

入学資格審査について

個別の入学資格審査を希望する者は、令和8年12月1日(火)(必着)までに必要書類を提出してください(詳細は本学ホームページを参照してください)。

■出願手続

▼出願方法

インターネット出願後、志願票を含む必要書類を指定期日までに大学へ郵送してください。

詳細は、27～32ページを参照してください。

受験上の配慮を希望する場合は、35ページを参照してください。

▼インターネット出願期間

前期日程(一般選抜試験、大学入学共通テスト利用選抜試験、併用試験)

令和8年12月10日(木)～令和9年1月15日(金) 郵送は令和9年1月16日(土)消印有効

後期日程(一般選抜試験、大学入学共通テスト利用選抜試験)

令和9年2月1日(月)～令和9年2月19日(金) 郵送は令和9年2月20日(土)消印有効

▼書類提出方法

市販の角2封筒(A4サイズ)を使用し、提出書類一式を同封のうえ、「封筒貼付用宛名シート」を印刷して封筒に貼り、本学入試センターに郵送(簡易書留・速達)してください。(持込不可)

※「封筒貼付用宛名シート」はインターネット出願サイトよりダウンロードできます。

※必要書類は次ページの「提出書類」を参照してください。

※本学から書類到着の連絡は行いません。

▼提出書類

提出書類	内容
Web 入学 志願票	インターネット出願サイトの出願内容一覧から「関西医科大学」の「出願内容を確認」をクリックし、「Web入学志願票」と「封筒貼付用宛名シート」をページの拡大・縮小はせずにA4サイズで片面カラー印刷してください。印刷後、内容に間違いがあった場合は、二重線で抹消し赤字で訂正してください。訂正印は不要です。 大学入学共通テスト利用選抜試験及び併用試験受験希望者は、令和9年度私立大学用の「共通テスト成績請求チケット」を貼付してください。①貼付がない場合、②令和9年度以外の成績請求チケットが貼付されている場合、③私立大学用以外の成績請求チケットが貼付されている場合は無効となりますので、注意してください。
調査書 ・ 証明書	インターネット出願時に複数の入試種別に同時出願された場合、調査書・証明書の提出は各1通で結構です。但し、入試種別を分けて個々に出願された場合は、出願ごとに調査書・証明書が必要です(前期日程と後期日程は同時出願できません)。 ① 高等学校卒業者及び卒業見込み者は、出身高等学校長が令和8年10月1日以降に発行した「調査書」(厳封されたもの)を提出してください。高等学校卒業見込みの場合、調査書の成績は第3学年2学期まで記載されていなくても結構です。 ※高等学校卒業後5年以上経過し、調査書を得ることができない場合、下記のいずれかの組み合わせで、高等学校が令和8年10月1日以降に発行した証明書を提出してください。 1. 「卒業証明書」と「単位修得証明書」 2. 「卒業証明書」と「単位修得証明書が発行できない旨の記載がある証明書」 (単位修得証明書が発行できない場合に必要) ※通常、単位修得証明書は卒業後20年を経過するまで発行可能ですので、卒業された高等学校に確認してください。 ② 以下に該当する者は、次の証明書を提出してください。 1. <u>高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定に合格した者</u> 「合格証明書」と「合格成績証明書」を提出してください。 ※合格見込みの者は「合格見込成績証明書(入学までに別途合格証明書を提出)」 ※免除科目がある場合は、その免除を証明する書類(高等学校の調査書や検定合格書等)を併せて提出してください。 ※証明書は令和8年4月1日以降に発行されたものを提出してください。 2. <u>外国と日本の高等学校に在学していた者</u> 「外国での在学全期間の成績証明書」と「日本の高等学校の調査書」を提出してください。 ※外国における高等学校を卒業した者は「卒業証明書」または「卒業証書の写し」を併せて提出してください。 3. <u>文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を令和9年3月31日まで に修了する者</u> 「成績証明書」を提出してください。

※調査書・証明書に記載の氏名と現在の氏名が異なる場合、氏名を変更したことがわかる証明書(現在の氏名と旧氏名が両方記載されているもの)を同封してください。

▼入学検定料

下表及び30ページの内容を参照して納入してください。なお、入学検定料のほかに手数料が必要です。

単願	一般選抜試験(前期)	60,000円
	一般選抜試験(後期)	
	大学入学共通テスト・一般選抜試験併用試験	
	大学入学共通テスト利用選抜試験(前期)	30,000円
	大学入学共通テスト利用選抜試験(後期)	
2種 [※] 併願	「一般選抜試験(前期)」と「大学入学共通テスト・一般選抜試験併用試験」	90,000円
	「一般選抜試験(前期)」と「大学入学共通テスト利用選抜試験(前期)」	
	「大学入学共通テスト利用選抜試験(前期)」と「大学入学共通テスト・一般選抜試験併用試験」	
	「一般選抜試験(後期)」と「大学入学共通テスト利用選抜試験(後期)」	
3種 [※] 併願	「一般選抜試験(前期)」と「大学入学共通テスト・一般選抜試験併用試験」と「大学入学共通テスト利用選抜試験(前期)」	120,000円

※同時出願する場合の検定料です。

▼受験票について ※本学から受験票の発送は行いません。

入学検定料納入及び出願書類の確認後、インターネット出願サイトに受験票を掲載し、登録されたメールアドレスに「受験票作成完了メール」を送信します。各自で受験票を印刷し、試験当日必ず持参してください。下記期日になってもインターネット出願サイトで受験票を確認できない場合は、入試センターへ連絡してください。

前期日程(一般選抜試験、大学入学共通テスト利用選抜試験、併用試験)：令和9年1月25日(月)

後期日程(一般選抜試験、大学入学共通テスト利用選抜試験)：令和9年3月1日(月)

■選考方法

- 第1次・第2次試験の成績及び調査書により、総合的に判定して合格者を決定します。
- 第1次試験合格者のみを、第2次試験受験資格者とします。
- 合格基準を満たす受験者がいないと判定した場合には、合格者数が募集人員を満たさないことがあります。

■合格者発表

▼第1次試験

第1次試験合格者の受験番号及び第2次試験の面接日と集合時刻(いずれも本学が指定)を、本学ホームページ上で発表します。

▼第2次試験

合格者の受験番号を本学ホームページ上で発表し、「合格通知書」及び「入学手続に必要な書類」を本人宛簡易書留・速達郵便により通知します。

注意

- ・合格発表に関する電話、郵便による問い合わせ、インターネット操作方法等には一切応じません。
- ・インターネット誤操作、読み違い等を理由とした不受験への対応はいたしかねます。同様に入学手続期間終了後の入学手続は一切認めません。

■補欠者及び繰り上げ合格について

合格者の発表と同時に、補欠者の受験番号を発表し、「補欠通知書」を本人宛簡易書留・速達郵便により通知します。繰り上げ合格は、合格者に欠員が生じた場合に成績順に行い、電話により本学入学の意思確認ができた方を合格者として、本人宛簡易書留・速達郵便により通知します。

入学手続期限は、発表後概ね5日以内として、繰り上げ合格と同時に本人通知しますので、期限内に手続をしてください。指定の期日までに入学手続を完了しない場合や連絡なく手続未了の場合は合格を取り消します。

※繰り上げ合格状況に関する問い合わせには一切応じません。

■入学手続

36ページの内容を参照して、入学手続時納入金を納付してください。

■卒業証明書

令和9年3月に高等学校卒業見込みの者で本学に入学を希望する者は、卒業後、「卒業証明書」を提出してください。令和9年3月31日までに高等学校を卒業できなかった者は、入学を取り消します。

一般選抜試験（前期）

■第1次試験

▼試験日 令和9年2月2日(火) 入室：8時30分～ 着席：9時10分

▼試験会場 (34ページ参照)

大阪(ATCホール)・東京(TRC東京流通センター：予定定員500名)・名古屋(名古屋コンベンションホール：予定定員280名)・福岡(南近代ビル：予定定員360名)の4会場で実施します。なお、定員を超過した会場は出願できません。

▼試験科目と配点

時間	教科	科目(出題範囲)等	配点
9時30分～11時30分 (120分)	理 科	『物理基礎・物理』『化学基礎・化学』『生物基礎・生物』の3科目から2科目選択(試験場で問題配付後、選択する)	200点 (各100点)
12時50分～14時10分 (80分)	外国語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	150点
14時50分～16時20分 (90分)	数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A(「数学と人間の活動」は除く) 数学B(「数学と社会生活」及び「統計的な推測」は除く) 数学C(「数学的な表現の工夫」は除く)	150点

※第1次試験では、学力の三要素のうち「基礎的な知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価するため、一部記述式で実施します。

※外国語(英語)の試験は、一部マークシートを使用します。

※理科の得点に差が生じた場合、得点調整をする場合があります。

▼合格者発表 令和9年2月15日(月)12時

■第2次試験

▼試験日 令和9年2月20日(土)・21日(日) ※集合日時等は第1次試験合格者発表時に通知します。

▼試験会場 関西医科大学枚方キャンパス 医学部棟 (33ページ参照)

▼試験科目と配点

科目	配点
個別面接	段階評価

※第2次試験では、調査書及び面接で学力の三要素である「基礎的な知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体的に学習に取り組む態度」の他、「医師としての資質・適性」を評価します。

※志願票・調査書等を参考にしながら、本学が求める学生像に値する学生かを確認します。

※面接の一部で、受験者に課題を提示した上で質疑応答をする課題解決型面接を実施します。

※面接を2回受験していただく場合があります。

※公正を期すため、面接内容を録音します。

▼合格者発表・補欠者発表 令和9年3月1日(月)10時

■入学手続

手続期限 令和9年3月8日(月)15時

一般選抜試験（後期）

■第1次試験

- ▼試験日 令和9年3月6日(土) 入室：8時30分～ 着席：9時10分
- ▼試験会場 関西医科大学枚方キャンパス 医学部棟（33ページ参照）
- ▼試験科目と配点

時間	教科	科目(出題範囲)等	配点
9時30分～11時30分 (120分)	理 科	『物理基礎・物理』『化学基礎・化学』『生物基礎・生物』の3科目から2科目選択(試験場で問題配付後、選択する)	200点 (各100点)
12時50分～14時10分 (80分)	外国語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	150点
14時50分～16時20分 (90分)	数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A(「数学と人間の活動」は除く) 数学B(「数学と社会生活」及び「統計的な推測」は除く) 数学C(「数学的な表現の工夫」は除く)	150点

※第1次試験では、学力の三要素のうち「基礎的な知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価するため、一部記述式で実施します。

※外国語(英語)の試験は、一部マークシートを使用します。

※理科の得点に差が生じた場合、得点調整をする場合があります。

- ▼合格者発表 令和9年3月12日(金)10時

■第2次試験

- ▼試験日 令和9年3月16日(火) ※集合時間等は第1次試験合格者発表時に通知します。
- ▼試験会場 関西医科大学枚方キャンパス 医学部棟（33ページ参照）
- ▼試験科目と配点

科目	配点
個別面接	段階評価

※第2次試験では、調査書及び面接で学力の三要素である「基礎的な知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体的に学習に取り組む態度」の他、「医師としての資質・適性」を評価します。

※志願票・調査書等を参考にしながら、本学が求める学生像に値する学生かを確認します。

※面接の一部で、受験者に課題を提示した上で質疑応答をする課題解決型面接を実施します。

※面接を2回受験していただく場合があります。

※公正を期すため、面接内容を録音します。

- ▼合格者発表・補欠者発表 令和9年3月19日(金)10時

■入学手続

- 手続期限 令和9年3月25日(木)15時

大学入学共通テスト利用選抜試験（前期）

■第1次試験

▼試験日 令和9年1月16日(土)・17日(日)

▼試験会場 大学入学共通テスト受験地

▼試験科目と配点

教科	科目(出題範囲)等	配点
国語 ^{※1}	「国語」(近代以降の文章のみ)	100点
地理歴史・公民 ^{※2}	「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共 ^{※3} 」から1科目選択	100点
数学	数学① 「数学Ⅰ、数学A」 数学② 「数学Ⅱ、数学B、数学C」	200点 (各100点)
理科	「物理」、「化学」、「生物」の中から2科目選択	200点 (各100点)
外国語 ^{※4}	「英語」(リスニングを含む)	200点

※1 国語は110点を100点に換算します。

※2 地理歴史・公民を2科目受験した場合は、高得点の科目を使用します。

※3 「地理総合／歴史総合／公共」は2出題範囲を選択解答してください。

※4 外国語(英語)はリーディング：リスニングの点数を3：1の配分とします。

▼合格者発表 令和9年2月15日(月)12時

■第2次試験

▼試験日 令和9年2月21日(日) ※集合時間等は第1次試験合格者発表時に通知します。

※一般選抜試験(前期)第1次試験にも重複合格している場合は、大学から指定された日程で第2次試験を受験してください。

▼試験会場 関西医科大学枚方キャンパス 医学部棟 (33ページ参照)

▼試験科目と配点

科目	配点
個別面接	段階評価

※第2次試験では、調査書及び面接で学力の三要素である「基礎的な知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体的に学習に取り組む態度」の他、「医師としての資質・適性」を評価します。

※志願票・調査書等を参考にしながら、本学が求める学生像に値する学生かを確認します。

※面接の一部で、受験者に課題を提示した上で質疑応答をする課題解決型面接を実施します。

※面接を2回受験していただく場合があります。

※公正を期すため、面接内容を録音します。

▼合格者発表・補欠者発表 令和9年3月1日(月)10時

■入学手続

手続期限 令和9年3月8日(月)15時

大学入学共通テスト利用選抜試験（後期）

■第1次試験

▼試験日 令和9年1月16日(土)・17日(日)

▼試験会場 大学入学共通テスト受験地

▼試験科目と配点

教科	科目(出題範囲)等	配点
数 学	数学① 「数学Ⅰ、数学A」 数学② 「数学Ⅱ、数学B、数学C」	200点 (各100点)
理 科	「物理」、「化学」、「生物」の中から2科目選択	200点 (各100点)
外国語 ^{※1}	「英語」(リスニングを含む)	200点

※1 外国語(英語)はリーディング：リスニングの点数を3：1の配分とします。

▼合格者発表 令和9年3月12日(金)10時

■第2次試験

▼試験日 令和9年3月16日(火) ※集合時間等は第1次試験合格者発表時に通知します。

▼試験会場 関西医科大学枚方キャンパス 医学部棟 (33ページ参照)

▼試験科目と配点

科目	配点
個別面接	段階評価

※第2次試験では、調査書及び面接で学力の三要素である「基礎的な知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体的に学習に取り組む態度」の他、「医師としての資質・適性」を評価します。

※志願票・調査書等を参考にしながら、本学が求める学生像に値する学生かを確認します。

※面接の一部で、受験者に課題を提示した上で質疑応答をする課題解決型面接を実施します。

※面接を2回受験していただく場合があります。

※公正を期すため、面接内容を録音します。

▼合格者発表・補欠者発表 令和9年3月19日(金)10時

■入学手続

手続期限 令和9年3月25日(木)15時

大学入学共通テスト・一般選抜試験併用試験

■第1次試験(大学入学共通テストと一般選抜試験(前期)共に受験が必要です。)

▼試験日

大学入学共通テスト 令和9年1月16日(土)・17日(日)

一般選抜試験(前期) 令和9年2月2日(火) 入室：8時30分～ 着席：9時10分

▼試験会場 (34ページ参照)

大学入学共通テスト 大学入学共通テスト受験地

一般選抜試験(前期)

大阪(ATCホール)・東京(TRC東京流通センター：予定定員500名)・名古屋(名古屋コンベンションホール：予定定員280名)・福岡(南近代ビル：予定定員360名)の4会場で実施します。なお、定員を超過した会場は出願できません。

▼試験科目と配点

大学入学共通テスト

教科	科目(出題範囲)等	配点
国語 ^{※1}	「国語」(近代以降の文章のみ)	100点
地理歴史・公民 ^{※2}	「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共 ^{※3} 」から1科目選択	100点
数学 ^{※4}	数学① 「数学Ⅰ、数学A」 数学② 「数学Ⅱ、数学B、数学C」	100点 (各50点)
理科	「物理」、「化学」、「生物」の中から2科目選択	200点 (各100点)
外国語 ^{※5}	「英語」(リスニングを含む)	100点

※1 国語は110点を100点に換算します。

※2 地理歴史・公民を2科目受験した場合は、高得点の科目を使用します。

※3 「地理総合／歴史総合／公共」は2出題範囲を選択解答してください。

※4 数学は200点満点を100点に換算します。

※5 外国語(英語)はリーディング：リスニングの点数を3：1の配分とします。

一般選抜試験(前期)

時間	教科	科目(出題範囲)等	配点
9時30分～11時30分 (120分)	理 科	『物理基礎・物理』『化学基礎・化学』『生物基礎・生物』の3科目から2科目選択(試験場で問題配付後、選択する)	200点 (各100点)
12時50分～14時10分 (80分)	外国語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	200点
14時50分～16時20分 (90分)	数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A(「数学と人間の活動」は除く) 数学B(「数学と社会生活」及び「統計的な推測」は除く) 数学C(「数学的な表現の工夫」は除く)	200点

※第1次試験では、学力の三要素のうち「基礎的な知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価するため、一部記述式で実施します。

※外国語(英語)の試験は、一部マークシートを使用します。

※理科の得点に差が生じた場合、得点調整をする場合があります。

※外国語(英語)と数学は、150点を200点に換算します。

▼合格者発表 令和9年2月15日(月)12時

第2次試験

▼試験日 令和9年2月21日(日) ※集合時間等は第1次試験合格者発表時に通知します。

※一般選抜試験(前期)第1次試験にも重複合格している場合は、大学から指定された日程で第2次試験を受験してください。

▼試験会場 関西医科大学枚方キャンパス 医学部棟 (33ページ参照)

▼試験科目と配点

科目	配点
個別面接	段階評価

※第2次試験では、調査書及び面接で学力の三要素である「基礎的な知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体的に学習に取り組む態度」の他、「医師としての資質・適性」を評価します。

※志願票・調査書等を参考にしながら、本学が求める学生像に値する学生かを確認します。

※面接の一部で、受験者に課題を提示した上で質疑応答をする課題解決型面接を実施します。

※面接を2回受験していただく場合があります。

※公正を期すため、面接内容を録音します。

▼合格者発表・補欠者発表 令和9年3月1日(月)10時

入学手続

手続期限 令和9年3月8日(月)15時

地域枠一般選抜試験（臨時定員増設置構想中）

以下の内容は予定であり、臨時定員増の認可を得ての募集となります。本試験の実施にあたっては、認可後に改めて本学ホームページに詳細を掲載しますので、ご確認ください。

■地域枠の入学受入れ方針(アドミッション・ポリシー)

地域医療に従事しようとする意欲溢れる学生を選抜することを目的とし、一般選抜試験(前期)で選抜します。指定の地域で医療に携わる熱意を一般選抜試験(前期)の方針に加えて、総合的に評価します。

■入学の確約および出願に関する注意

- 本選抜試験は、合格した場合に入学を確約できることを条件として募集します。
- 出願にあたっては、卒業後に医師として地域医療に一定期間従事しなければならない義務があるため、各府県が定めている地域枠の制度・趣旨を十分理解したうえで出願してください。
- 出願方法は、一般選抜試験の内容に準じる予定です。詳細は10～13ページを参照してください。
- 出願書類の他に各都道府県の定めた同意書の提出が必要です。同意書は、認可後に本学ホームページに掲載する予定です。

■入学検定料

60,000円(他試験種別と併願する場合は、12ページの入学検定料に追加してお支払いください。)

■選考方法

- 第1次・第2次試験の成績及び調査書により、総合的に判定します。
- 第1次試験合格者のみを、第2次試験受験資格者とします。
- それぞれの枠において、合格基準を満たす受験者がいないと判定した場合には、合格者数が募集人員を満たさない場合があります。
- 大阪府地域枠、静岡県地域枠の選抜試験は、一般選抜試験(前期)に準じて、同日・同一会場で一斉にかつ同条件で実施します。
- 合否判定は、それぞれの枠が定員に達するまで順次判定するため、各地域枠の合格最低点は異なることがあります。
- 第2次試験は、必ず地域枠での受験となります。その結果を他の重複合格している試験種別の評価として充当します。
- 第2次試験において、各地域枠志願であることと本学への入学意志の確認をします。

■併願について

地域枠一般選抜試験は、同時期に実施する一般選抜試験(前期)、大学入学共通テスト利用選抜試験(前期)、併用試験との併願が可能で、出願した全ての試験種別で個別に合否判定を実施します。但し、地域枠に合格した場合、他の試験種別に合格した場合でも、必ず地域枠での入学手続を行っていただきます。

また、地域枠合格者が、一般選抜試験(後期)及び大学入学共通テスト利用選抜試験(後期)を受験し、合格した場合でもこれらの試験種別で入学することはできません。

■第1次試験

▼試験日 令和9年2月2日(火) 入室：8時30分～ 着席：9時10分

▼試験会場 (34ページ参照)

大阪(ATCホール)・東京(TRC東京流通センター：予定定員500名)・名古屋(名古屋コンベンションホール：予定定員280名)・福岡(南近代ビル：予定定員360名)の4会場で実施します。なお、定員を超過した会場は出願できません。

▼試験科目と配点

時間	教科	科目(出題範囲)等	配点
9時30分～11時30分 (120分)	理 科	『物理基礎・物理』『化学基礎・化学』『生物基礎・生物』の3科目から2科目選択(試験場で問題配付後、選択する)	200点 (各100点)
12時50分～14時10分 (80分)	外国語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	150点
14時50分～16時20分 (90分)	数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A(「数学と人間の活動」は除く) 数学B(「数学と社会生活」及び「統計的な推測」は除く) 数学C(「数学的な表現の工夫」は除く)	150点

※第1次試験では、学力の三要素のうち「基礎的な知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価するため、一部記述式で実施します。

※外国語(英語)の試験は、一部マークシートを使用します。

※理科の得点に差が生じた場合、得点調整をする場合があります。

▼合格者発表 令和9年2月15日(月)12時

■第2次試験 ※第2次試験は、他の合格している試験種別に関わらず、必ず地域枠での面接となります。

▼試験日 令和9年2月20日(土) ※集合時間等は第1次試験合格者発表時に通知します。

▼試験会場 関西医科大学枚方キャンパス 医学部棟 (33ページ参照)

▼試験科目と配点

科目	配点
個別面接	段階評価

※第2次試験では、調査書及び面接で学力の三要素である「基礎的な知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体的に学習に取り組む態度」の他、「医師としての資質・適性」を評価します。

※志願票・調査書等を参考にしながら、本学が求める学生像に値する学生かを確認します。

※面接の一部で、受験者に課題を提示した上で質疑応答をする課題解決型面接を実施します。

※面接を2回受験していただく場合があります。

※公正を期すため、面接内容を録音します。

▼合格者発表・補欠者発表 令和9年3月1日(月)10時

■入学手続

手続期限 令和9年3月8日(月)15時

大阪府地域枠

■目的

本選抜試験は、将来、大阪府の地域医療等に従事しようとする意思を持った意欲ある学生を支援することを目的としています。すなわち、大阪府内で救急・周産期医療の分野や比較的医師数の少ない地域の病院等で勤務する意思のある者を選抜する制度です。

■募集予定人員

3名(予定) ※出身地および出身高等学校等を問わず出願できます。

■大阪府地域医療確保修学資金等貸与制度の概要

本選抜試験(大阪府地域枠)に合格し本学に入学する者には、以下の修学資金が貸与されます。

- (1)貸与金額 月額10万円、年額120万円(必須)
- (2)貸与期間 入学した月から卒業する月までの6年間
(ただし、留年した場合はその年度は貸与されません)
- (3)貸与利息 年率10%
- (4)返還免除条件

次の①、②、③、④及び⑤を全て満たした場合、返還が免除されます。

- ①在学中、卒前支援プラン(※)の適用の対象となること。
- ②大学卒業後、1年6カ月以内に医師免許を取得すること。(医師国家試験の受験機会は2回)
- ③大学卒業後、キャリア形成プログラムの対象となること。
- ④大学卒業後(または医師国家試験合格後)、引き続き9年間(臨床研修期間を含む)、大阪府内の医療機関(大阪府が指定する病院又は診療所)に勤務し、うち4年間以上(臨床研修期間を含めない)は、大阪府が定める「医師の確保を特に図るべき区域」に所在する医療機関に勤務すること。
- ⑤臨床研修を修了後5年間以上、次のアからオのいずれかの指定診療業務(臨床研修の修了までに大阪府が指定する診療業務)に従事すること。
 - ア. 総合周産期母子医療センターに指定された医療機関又は地域周産期母子医療センターに認定された医療機関における産婦人科・産科・小児科(新生児診療業務に限る)・新生児科・小児外科・新生児外科における診療業務
 - イ. 小児中核病院又は小児地域医療センターに指定された医療機関における小児科・新生児科・小児外科・新生児外科における診療業務(ただし、少なくとも3年間は小児地域医療センターにおいて指定診療業務に従事すること。)
 - ウ. 救命救急センターにおける診療業務
 - エ. 総合診療専門研修、新家庭医療専門研修及び病院総合診療専門研修の基幹施設に指定された医療機関における総合診療業務
 - オ. 総合診療と内科専門研修のダブルボードが可能な基幹施設に指定された医療機関における総合診療と内科における診療業務並びに感染症学会認定病院及び第二種感染症指定医療機関における感染症診療業務ただし、今後の医療環境の変化に伴い、指定診療業務の追加及び各項に該当する医療機関の変更を行う場合があります。

※都道府県が大学や医療機関と連携し、地域医療へ貢献する意思を有する学生に対し、地域医療や将来の職業選択に対する意識の涵養を図り、対象学生が学生の期間を通じて、地域医療に貢献するキャリアを描けるように支援するプラン。

(5)勤務する医療機関の決定

各地域枠学生(医師)から定期的な面談等により希望を聴取し、キャリア形成プログラムを踏まえて大阪府医療対策協議会にて協議した上で府が個別に指定します。

(6)不同意離脱について

出願時に大阪府地域医療確保修学資金貸与事業同意書を提出いただきます。

大阪府地域医療確保修学資金貸与制度においては、府は退学、死亡、業務に起因する心身の故障など、医師として復帰ができず猶予期間を設定しても府地域枠医師として就業することが特に困難であると考えられる場合以外は、原則離脱することはできません。

■問い合わせ先

入試制度に関する内容

関西医科大学入試センター

〒573-1010 大阪府枚方市新町二丁目5番1号

TEL(072)804-0101(代表)

修学資金等貸与制度に関する内容

大阪府健康医療部保健医療室医療・感染症対策課

〒540-8570 大阪府大阪市中央区大手前2丁目

TEL(06)6944-8183(内3982)

電子メール iryotaisaku-g01@sbox.pref.osaka.lg.jp

静岡県地域枠

■目的

本選抜試験は、将来、静岡県の地域医療等に従事しようとする意思を持った意欲ある学生を支援することを目的としています。すなわち、静岡県内の比較的医師数の少ない地域の公的医療機関等で勤務する意思のある者を選抜する制度です。

■募集予定人員

2名(予定) ※出身地および出身高等学校等を問わず出願できます。

■静岡県キャリア形成プログラム等及び静岡県医学修学研修資金貸与制度の概要

本選抜試験(静岡県地域枠)に合格し本学に入学する者には、在学中は「静岡県キャリア形成卒前支援プラン」が、卒業後は「静岡県キャリア形成プログラム」が適用され、一定期間県が指定する公的医療機関等で勤務することになるとともに、以下の修学資金が貸与されます。

(1)貸与金額 月額20万円、年額240万円(必須)

(2)貸与期間 6年間(必須)

(ただし、留年した場合はその年度は貸与されません)

(3)貸与利息 年率10%

(4)返還免除条件

次の条件を全て満たした場合、返還が免除されます。

①大学卒業後、2年以内に医師免許の登録を完了すること。

②医師免許の登録後、直ちに、「静岡県キャリア形成プログラム」に従い、県立病院、市町立病院など静岡県の指定する公的医療機関等で9年間勤務すること。

※「静岡県キャリア形成プログラム」の内容については、ホームページをご確認ください。

※勤務期間中は、出産・育児等のライフイベントや海外留学等のキャリア形成上の希望に配慮。

■問い合わせ先

入試制度に関する内容

関西医科大学入試センター

〒573-1010 大阪府枚方市新町二丁目5番1号

TEL(072)804-0101(代表)

静岡県キャリア形成プログラム等及び修学資金等
貸与制度に関する内容

静岡県健康福祉部医療人材課

〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9-6

TEL(054)221-2868

電子メール iryoujinzai@pref.shizuoka.lg.jp

ホームページ <https://fujinokuni-doctor.jp>

受験者心得

筆記試験

▼試験当日の注意事項

- ① 当日受験するすべての方式の受験票を必ず携帯してください。試験当日に受験票を紛失、または持参し忘れた場合は、試験前に受験者案内所へその旨申し出て、受験票の再交付を受けてください。
- ② 試験開始後20分以上遅刻した場合、当該科目の受験は認められません。
- ③ 試験終了まで途中退室はできません。
- ④ 自動車、バイク等での試験会場への乗り入れ、周辺道路への駐車は禁止します。公共の交通機関を利用してください。
- ⑤ 荷物は各自管理してください。預かることはできません。
- ⑥ 昼食は各自準備してください。
- ⑦ 試験会場内は禁煙です。

※試験前日の下見は、会場の外観の確認はできますが、会場内への立ち入りはできません。

▼試験時間中の注意事項

- ① 時計を身に付けることはできません。
- ② HB黒鉛筆、シャープペンシル以外の筆記用具は使用できません。
- ③ 筆記用具の他に試験中、机におけるものは次の通りです。
 - ・鉛筆キャップ
 - ・プラスチック製の消しゴム（ケースを除く）
 - ・定規（15cm以下）
 - ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は除く）
 - ・時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・ストップウォッチ・キッチンタイマー・大型のものは除く）
 - ・眼鏡
 - ・ハンカチ、目薬、点鼻薬、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）身体に障がい等を有する等の理由で、上記以外に机上や椅子の上に置くことを希望するものがある場合は、受験上の配慮として本学所定の申請書を期日までに提出することが必要です。
- ④ 電子辞書、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー、翻訳・計算機能等を有する電子機器類の持ち込みはできません。試験室内では時間を問わず利用しないでください。試験時間中に、これらを使用すると不正行為になります。
- ⑤ 試験時間中に使用すると不正行為となる電子機器類は試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切っておいてください。試験時間中に、これらを鞆等にしまわず身に付けている、または手に持っているとは不正行為になります。
- ⑥ 耳せんは、監督者の指示等が聞きとれないことがありますので、使用できません。
- ⑦ 英文字や地図等がプリントされている筆記用具の使用及び服等の着用はしないでください。筆記用具の使用を認めない場合や着用している服等を脱いでもらう場合があります。
- ⑧ 膝掛けを使用する場合は、監督者の許可を得てください。
- ⑨ コート等の荷物は足下で管理してください。
- ⑩ 解答用紙の持ち出しを禁止します。なお、推薦型選抜試験では問題冊子の持ち出しも禁止です。

面接試験

▼試験当日の注意事項

- ① 受験票は必ず持参してください。試験当日に受験票を紛失、または持参し忘れた場合、試験前に受付へその旨申し出て、受験票の再交付を受けてください。
- ② 指定の集合時間に遅れた場合、受験は認められません。
- ③ 自動車、バイク等での試験会場への乗り入れ、周辺道路への駐車は禁止します。公共の交通機関を利用してください。
- ④ 荷物は各自管理してください。預かることはできません。
- ⑤ 受付後は、校舎内外を自由に行動することはできません。また、待機時間も長くなりますので、予め飲み物等を購入・準備しておいてください。大学内での購入はできません。
- ⑥ 大学敷地内は禁煙です。

※試験前日の下見は、校舎の外観の確認はできますが、校舎内への立ち入りはできません。

▼試験時間中の注意事項

- ① 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、ICレコーダー等の電子機器類は使用できません。試験時間中に、これらを使用すると不正行為になります。
- ② 試験時間中に使用すると不正行為となる電子機器類は試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切っておいてください。試験時間中に、これらを鞆等にしまわず身に付けている、または手に持っているとは不正行為になります。

不正行為について

▼不正となる行為

次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以降の受験はできなくなり、受験した選抜試験のすべての教科・科目の成績を無効とします。また、必要に応じて追加の確認を行ったり警察に被害届を提出する場合があります。

- ① 入学志願票、受験票・受験者照合票、解答用紙へ**故意に虚偽の記入**(本人以外の写真データをアップロードすることや解答用紙に本人以外の受験番号を記入することなど)をすること。
- ② **カンニング**(カンニングペーパー・参考書・他の受験者の解答用紙等を見ること、他の人から解答を教わることなど)をすること。
- ③ 他の受験者に解答を教えるなどカンニングの手助けをすること。
- ④ 配付された問題冊子、解答用紙を試験時間中に試験室から持ち出すこと。
- ⑤ 試験開始の合図の前に問題冊子を開いたり、解答を始めたりすること。
- ⑥ 試験時間中に、**携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー、翻訳・計算機能等を有する電子機器類**を使用すること。
- ⑦ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類を鞆等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすること。
- ⑧ 試験終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けたりすること。

▼不正と疑われる行為

上記以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは上記と同様です。

- ① 試験時間中に鞆内に入れた携帯電話や時計等の音(着信・アラーム・振動音など)を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ② 試験会場において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ③ 試験会場において、試験監督者等の指示に従わないこと。
- ④ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

出 願 方 法

インターネット出願



■出願期間

各試験種別の出願期間内に手続きを行ってください。

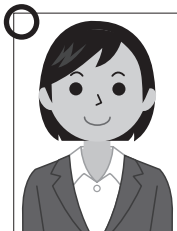
■インターネット出願の流れ（画面は変更の可能性がありますが）

1. 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、スマートフォン、タブレット等及び受信可能なメールアドレスを用意してください。

Web入学志願票以外の出願書類は、インターネット出願をする前にご用意ください。

顔写真データについて



適切な写真例

出願登録を行う際、顔写真データのアップロードが必要です。

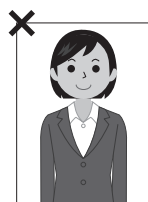
出願登録前に下記条件を満たした写真を証明写真機または写真店で撮影し、データを準備しておいてください。

- 出願前3カ月以内に撮影したもの
- 無帽、上半身正面、無背景（無地の背景）
- データ形式は「JPEG」（ファイル拡張子はjpg）、サイズは3MB以下

注 意

- ・影や腕などが写る恐れがありますので、スマートフォンなどで自撮りしたものは使用しないでください。
- ・個人が特定しづらいものは使用できません。
- ・壁に近づき過ぎると、影が濃く出て、輪郭が分からなくなる恐れがあります。
- ・フラッシュを使用すると顔全体が白くなり過ぎ、陰影がなくなる場合があります。
- ・アップロード時に画面に表示される丸枠に顔の位置やサイズを揃えてください。

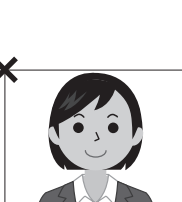
不適切な写真例 ※以下のような写真は受付できませんので、必ず撮り直してください。



被写体が小さい



画質が粗い



写真サイズが横に長い



背景に家具等が写っている



頭上に余白部分が多いまたは全く無い



証明写真を再撮影している

その他

- ・データサイズが極端に小さい(100KB以下)
- ・データ形式がjpgではない
- ・スマートフォンの機能で顔を加工している

など

2. Post@net アカウント作成

Post@net(<https://home.postanet.jp/>)にアクセスし、アカウントを作成のうえログインしてください。

「アカウント情報」の「プロフィール管理」から氏名等を登録すると、出願時に反映されます。

①新規登録

②利用規約

③アカウント作成

④仮登録メール送信完了

⑤仮登録メール

⑥登録完了

3. 出願情報の登録(出願期間内のみ登録が可能です。)

※インターネット出願サイトは、インターネット出願期間最終日の23:59まで入力可能ですが、出願にあたっては、入学検定料の納入や、必要書類の郵送も必要です。余裕をもって出願してください。

Post@netにログインし、「学校一覧」で「関西医科大学」を選択後、「出願」ボタンをクリックしてください。

①ログイン

②認証コード入力

登録したメールアドレスに届く認証コードを入力してログインをクリック

③学校一覧



④出願する情報を入力する。

留意事項を確認後、出願する情報を入力してください。

志望学部を選択すると、選択可能な入試制度が表示されます。

※登録完了後や支払完了後に確認メールを送ります。受信できるようドメイン(@kmu.ac.jp)を設定してください。

※確認メールが迷惑メールフォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

【STEP1】留意事項



【STEP2】志望学部の選択



【STEP3】入試制度(会場)選択



【STEP4】出願内容の確認

【STEP5】志願者情報の入力

画面の指示に従って志願者情報を入力してください。



【STEP6】志願者情報の確認

志願者情報の確認画面で登録内容に誤りがないかを確認してください。

【STEP7】お支払い方法の手続き

コンビニエンスストア・クレジットカードのいずれかを選択してください。

4. 入学検定料の納入

お支払い方法の詳細は、インターネット出願画面の「入学検定料のお支払い方法について」を参照してください。

※入学検定料の支払いが完了すると、出願情報は変更できません。出願内容をよくご確認いただいた後に、入学検定料を納入してください。なお、インターネット出願期間内であれば、併願の追加は可能ですが、検定料の割引は適用されません。

※入学検定料のほかに事務手数料が必要です。

① コンビニエンスストア

 デイリーヤマザキ	 ローソン・ミニストップ	 セイコーマート	 ファミリーマート	 セブンイレブン
---	--	--	---	--

※コンビニによって支払い方法が異なりますので、Post@netの「学校一覧」から「関西医科大学」を検索し、「はじめに」ページにある「入学検定料のお支払い方法について」を参照のうえ、必要な情報のメモ等をし、支払い期限までに入学検定料を納入してください。

※検定料の支払い期限は、出願登録した翌日の23:59(出願登録期限日に登録した場合は当日の23:59)までです。支払い期限を過ぎると、登録された内容での入学検定料の納入ができなくなります。その場合は最初から登録をやり直してください。

② クレジットカード

※VISAまたはマスターのみ使用可能です。

※支払いされるカードの名義人は受験者本人でなくても構いません。



5. 必要書類の印刷

画面の指示に従って「Web入学志願票」、「封筒貼付用宛名シート」をダウンロードし、ページの拡大・縮小はせずにA4サイズで片面カラー印刷してください。

6. 出願書類の郵送

「封筒貼付用宛名シート」を市販の角2封筒(A4サイズ)に貼ってください。

提出書類一式を同封のうえ、本学入試センターに郵送(簡易書留・速達)してください(持込不可)。

書類の郵送はインターネット出願期限翌日の消印まで有効です。

個人情報の取扱いについて

1. 出願に当たって知り得た氏名、住所その他の個人情報は、①入学者選抜(出願処理・選抜実施)、②合格者発表、③入学手続業務、④入学者選抜に係る統計調査・分析を行うために利用します。
2. 上記業務の一部を本学より外部委託する場合がありますが、個人情報を適切に取り扱っている委託先を選定し、機密保持契約等を取り交わすとともに、適切な管理を実施します。
3. 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料作成に利用します。
4. 「令和9年度大学入学者選抜大学入学共通テスト成績提供要領」に基づき、コンピュータネットワークを利用して、入学試験に関する個人情報の送受信を行います。
5. 出願に当たって知り得た個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績は、入学者のみ教務関係(学籍・修学指導等)の業務を行うために利用します。

出願上の注意

1. 期日以降の出願は、どのような理由があっても受理できませんので、出願は余裕を持って行ってください。
2. 出願書類に記載すべき事項の記入もれ、その他不備のある場合は、受付できません。
3. 一度、提出した出願書類及び支払った検定料は、原則返還しませんが、次の理由に限り検定料を返還します。詳細は本学入試センターにお問い合わせください。なお、①と②の問い合わせ期間は該当試験の出願期間内とさせていただきます。③は、追・再試験を受験することになった場合に、ご連絡ください。
 - ① 誤って同じ出願区分に検定料を入金した場合
 - ② 出願後に共通事項に記載された「受験資格」がないことが判明した場合
 - ③ 大学入学共通テストの追・再試験を受験することになった際、本学の試験日と大学入学共通テストの追・再試験日が重複した場合
4. 書類の内容に虚偽のあった場合は、入学後でも合格を取り消すことがあります。

インターネット出願Q&A

Q パソコンがありません。

A スマートフォンやタブレット端末でもアクセスが可能です。

Q プリンタは必要ですか？

A Web入学志願票や提出書類を送付する際に必要な封筒貼付用宛名シートを印刷していただきますので、プリンタ（カラー）が必要です。感熱紙プリンタ、ドットインパクトプリンタ等は使用しないでください。自宅にない場合は、一部のコンビニエンスストアにメディアリーダーを備えたコピー機がありますので、お近くのコンビニエンスストアにお問い合わせください。

Q メールアドレスは必要ですか？

A 必要です。出願登録時にメールアドレスの入力を必須としており、出願登録完了や入学検定料入金完了の通知に使用しますので、受信できるようドメイン(@kmu.ac.jp)を設定してください。

Q 出願登録後、出願内容の確認はできますか？

A 出願登録完了後は、インターネット出願の出願内容一覧から本学を選択することで出願内容や入金状況を確認することができます。出願登録時に表示される「出願管理番号」を控えておいてください。

Q 出願登録後、変更はできますか？

A 【入学検定料納入前】

入金を取り止め、出願登録を最初からやり直してください。入学検定料の納入は、新たに発行された支払番号で行ってください。

【入学検定料納入後】

納入後は、システム上での登録内容変更ができません。内容に間違いがあった場合は、印刷したWeb入学志願票上で誤りの箇所を二重線で抹消し、赤字で訂正してください（訂正印不要）。なお、入試制度・入試会場の変更は認められません。

【入学検定料納入方法の変更】

一度選択した入学検定料納入方法は変更することができません。

コンビニエンスストアでの納入を選択した場合のみ、入金を取り止め、出願登録を最初からやり直すことで、クレジットカードで納入することができます。

Q Post@netにログインできません。

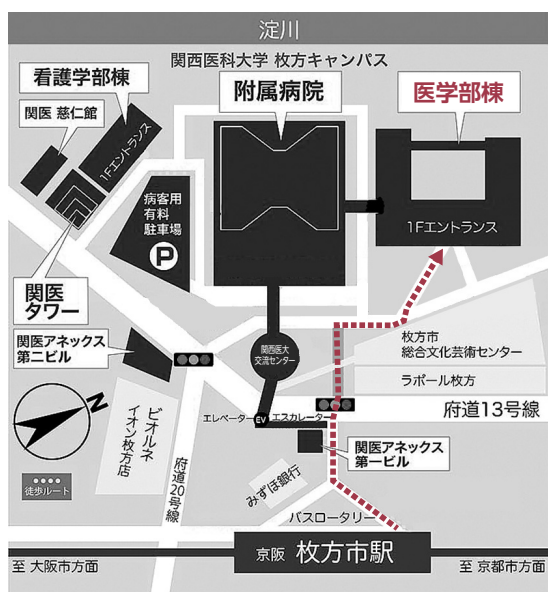
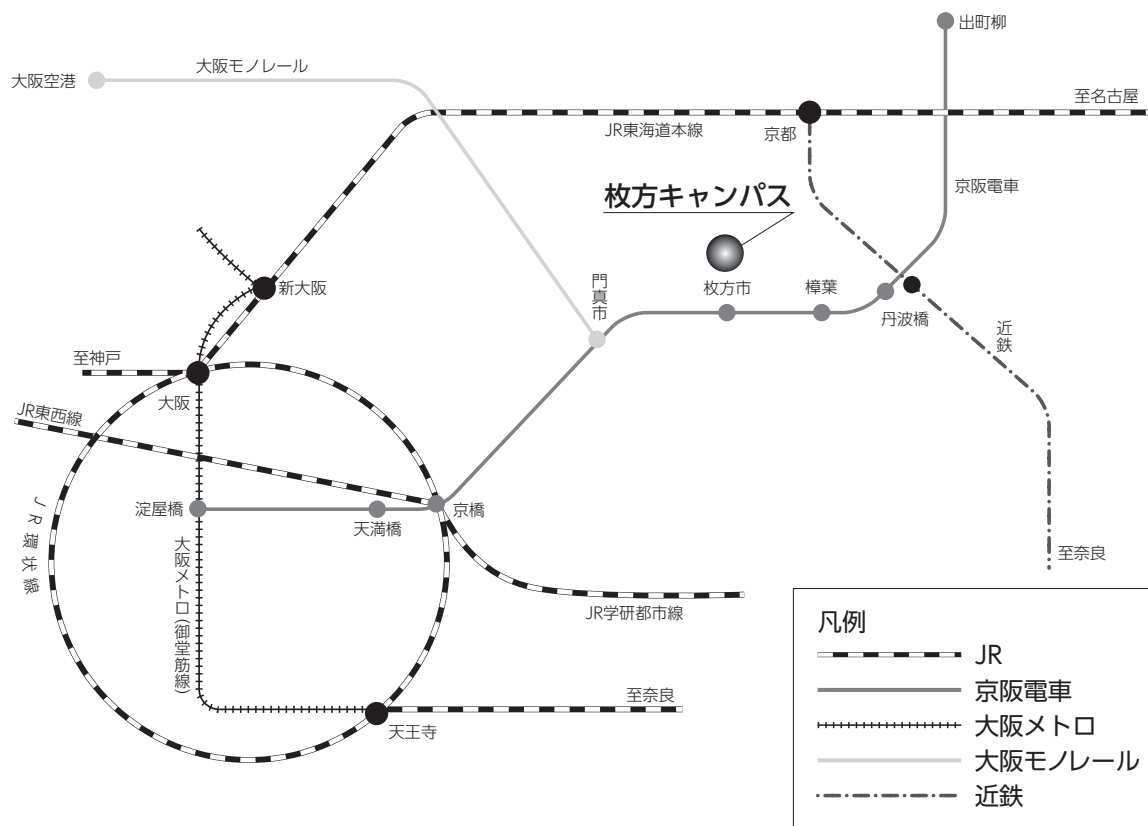
A メールアドレス、パスワードの入力が間違っていないか確認してください。パスワードはログイン画面から再発行が可能です。メールアドレスを忘れた場合、個人情報保護の観点から電話やメールなどでアカウント情報をお伝えすることができませんので、十分注意してください。

Q 個人情報が漏れることはありませんか？

A 個人情報は安全に保護されます。インターネット出願システムは、個人情報を適切に取り扱っていると認められる委託先を選定し、機密保持契約等を取り交わすとともに適切な管理を実施しております。

試験会場案内

会場：関西医科大学枚方キャンパス 医学部棟



関西医科大学枚方キャンパス 医学部棟

〒573-1010 大阪府枚方市新町二丁目5番1号

TEL(072)804-0101(代表)

○京阪本線・交野線「枚方市」駅 徒歩5分

大阪会場：ATCホール (大阪府大阪市住之江区南港北 2-1-10)

○最寄り駅より

- ・大阪メトロニュートラム「トレードセンター前駅」下車、徒歩約5分



名古屋会場：名古屋コンベンションホール (愛知県名古屋市中村区平池町 4-60-12)

○最寄り駅より

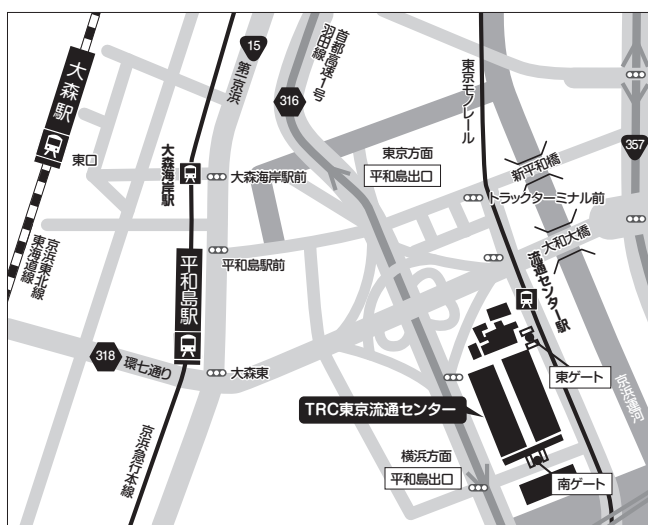
- ・あおなみ線「ささしまライブ駅」歩行者デッキにて2F エントランスに直結



東京会場：TRC東京流通センター (東京都太田区平和島 6-1-1)

○最寄り駅より

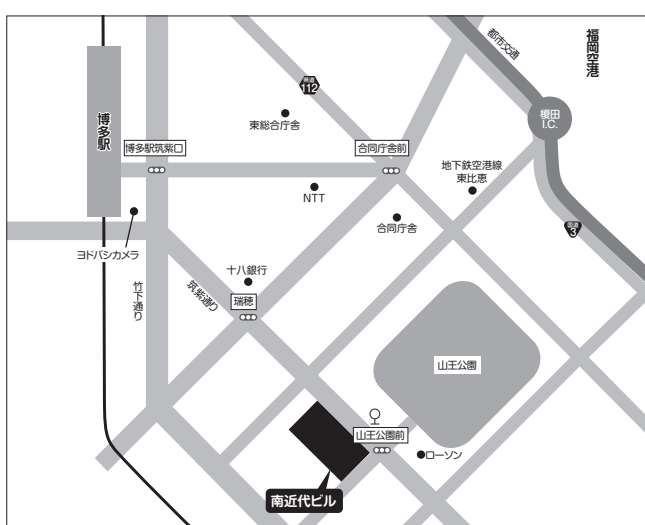
- ・東京モノレール「流通センター駅」下車徒歩1分



福岡会場：南近代ビル (福岡市博多区博多駅南 4-2-10)

○最寄り駅より

- ・西鉄バス…博多駅(博多口)すぐのバスターミナル13番乗り場より8,17,29,40,44,45番系統 乗車5分「山王公園前」下車すぐ
- ・福岡市営地下鉄…空港線「東比恵駅」下車徒歩10分
- ・タクシー…「博多駅」から5分 「福岡空港」から9分



身体に障がいをもつ入学志願者等の事前相談について

本学の入学者選抜において、障がい、疾病、怪我等により受験上の配慮が必要な場合、「障がいのある学生の支援に関する方針」に基づき、合理的配慮の提供を行います。

受験時に配慮が必要な方は、以下の手順に従って申請をしてください。障がい、疾病、怪我等の程度に応じて配慮を行います。なお、全てのご希望に添えるとは限りませんので予めご了承ください。

■申請について

- ① 試験区分や試験形態によっては配慮を行えない場合があります。
- ② 日常生活において使用している補聴器、車椅子等の使用を希望する場合も申請が必要です。
- ③ 事前相談期日までに以下の書類を提出してください。
 - 関西医科大学入学試験受験・修学上の配慮希望申請書(所定様式)
 - 医師の作成した診断書、障がい者手帳の写しなど、病気・負傷・障がいの状況が確認できるもの。大学入学共通テスト受験上の配慮申請時の診断書のコピー可。
 - 大学入学共通テストにおいて「受験上の配慮事項審査結果通知書」を交付されている場合はそのコピー。
 - 入学試験時に使用希望の補助具(車椅子・杖等)がある場合はその写真。
- ④ 申請書類を簡易書留で以下の住所に郵送してください。
〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1 関西医科大学・入試センター宛
なお、事前相談の期限は、次のとおりです。
 - 推薦型選抜試験：令和8年10月1日(木)
 - 前期選抜試験：令和8年11月2日(月)
 - 後期選抜試験：令和8年12月1日(火)
- ⑤ 配慮内容決定後、許可書をお送りします。

■受験上の配慮の対応例(過去の配慮事例)

- ① 肢体不自由など
車椅子・杖等の使用、エレベーター使用可能な階の試験室に設定する、出入り口付近の座席に指定する、自家用車での送迎を認める、その他
- ② 聴覚障害など
補聴器の装着使用、注意事項の文書による伝達、その他
- ③ 上記以外
試験室の指定、座席の指定、別室での受験、インスリンペン・エピペン等の持参使用、その他

■申請書などは本学ホームページからダウンロードしてください。

URL	QRコード
https://www.kmu.ac.jp/juk/fom/exam/igakuhairyo.html	

■抗体検査と予防接種の実施について

医学部では、1学年から様々な病院実習を行うため、感染症対策として健康診断時に4種感染症(麻疹・風疹・ムンプス・水痘)の抗体検査を行います。検査の結果、基準以上の抗体が無い場合は、個別にワクチン接種を受けて、その結果を大学に提出してもらいます。

なお、アレルギー等でワクチン接種ができない場合は、その旨記載した診断書を大学に提出することで接種に替えることができます。

詳細は、入学後のオリエンテーション時に説明します。

入学手続

■入学手続

- 入学手続は、下表の入学手続時納入金及びその他の納入金を納付し、同時に大学が指定する書類を提出することで完了します。入学手続の細目は、合格通知と同時に本人宛に通知します。
- 入学手続等の取扱い時間は、平日の9時～17時とします。土・日曜日及び祝日は取扱いをしません。

学 納 金 合格者の納入金は、次の通りです。

区 分 \ 納期別	初 年 度				次年度以降 (毎年)
	入学手続時		10月(後期分)		
	通常の学生	特待生	通常の学生	特待生	全員共通
入 学 金	1,000,000円	1,000,000円	—	—	—
授 業 料	800,000円	0円	800,000円	0円	1,600,000円
実 験 実 習 費	50,000円	0円	50,000円	0円	420,000円
施 設 設 備 費	50,000円	0円	50,000円	0円	1,100,000円
教 育 充 実 費	50,000円	0円	50,000円	0円	500,000円
納 期 別 計	1,950,000円	1,000,000円	950,000円	0円	—
年 度 別 入 金	【通常の学生】 2,900,000円 【特待生】 1,000,000円				3,620,000円
6 年 間 総 計	【通常の学生】 21,000,000円 【特待生】 19,100,000円				

※次年度以降の授業料等は、前・後期の2期に区分し、それぞれ定められた期間(4月・10月)に年額の2分の1に相当する額を納入することになっています。

その他の納入金 上記学納金のほかに、次の諸会費などを代理徴収します。

区 分	初 年 度		次年度以降 (毎年)
	入学手続時	10月(後期分)	
※ 慈 仁 会 入 会 金	100,000円	—	—
※ 慈 仁 会 会 費	25,000円	25,000円	50,000円
学生自治会入会金	4,000円	—	—
学生自治会会費	6,000円	—	6,000円
※ 電 子 教 科 書 代	110,000円	—	—
計	245,000円	25,000円	—
合 計	270,000円		56,000円

※ 慈仁会：本学医学部保護者の名称です。

※ 電子教科書は卒業時まで使用します。金額は予定です。最終的な金額は入学手続時にお知らせします。

■入学辞退による納入金の返還 ※特別枠学校推薦型選抜試験を除く ※地域枠一般選抜試験を除く

入学手続を完了した者で、入試センターへ連絡のうえ、本学所定の「入学辞退届」を令和9年3月31日(水)17時までに提出し、入学辞退を申し出た者に対しては、既納入金のうちから「入学金」を除く納入金を返還します。

なお、次のいずれかに該当し、証明する書類を入学辞退届と同時に提出できる場合に限り「入学金の半額」も返還します。

- ① 児童養護施設等の在籍証明書等を提出できる方
- ② 高校生等奨学給付金(奨学のための給付金)の支給決定に係る通知を受けている方
- ③ 高等教育の修学支援新制度(給付型奨学金及び授業料等減免)の「採用候補者決定通知」を受けた方

※入学辞退届の提出が期日までに行われない場合は返還いたしかねます。

奨学金・寄付金

■成績優秀者の奨学金制度

▼関西医科大学特待生制度

一般選抜試験(前期)合格者のうち上位30名には、勉学奨励を目的として、初年度納入金のうち、授業料、実験実習費、施設設備費及び教育充実費の全額、合計190万円を免除する。

■その他奨学金制度

▼関西医科大学医学部学生奨学金

入学後の家計急変により学資の支弁が困難になった学生または卒業後本学に勤務することを希望する学生で、学業成績及び人物性行の良好な2～6学年の学生を対象として審査を経て貸与する。貸与額は学納金のうち授業料及び実験実習費の合計額以内とする。

▼関西医科大学特定診療科勤務を条件とする奨学金

学業成績が優秀及び人物性行が良好で、本学での臨床研修を優先志願し、引き続き本学附属の医療機関の特定診療科(上部消化管外科・下部消化管外科・肝臓外科・胆膵外科・産婦人科・麻酔科・救急医学科)に3年以上勤務することを希望する5・6学年の学生を対象に、審査を経て貸与する。貸与額は160万円を限度とし、最長2年間貸与する。貸与人数は各特定診療科に原則5名以内とする。卒業後、貸与条件を満たせば、奨学金の返済を全額免除する。

▼関西医科大学慈仁会給付奨学金

学業成績が優秀及び人物性行の良好な2～6学年の学生を対象として審査を経て給付する。1名の最大給付額は年額60万円で各学年前年度の上位3名が対象となる。

▼日本学生支援機構奨学金(貸与)

経済的理由により修学困難な学生に対し学内で希望者を募り、日本学生支援機構に申請する。奨学金の種類は第1種(無利子)と第2種(有利子)があり、機構の基準に則り採用される。

貸与額は第1種は自宅通学が月額2万円、3万円、4万円または5万4千円から、自宅外通学が月額2万円、3万円、4万円、5万円または6万4千円から選択、第2種は月額2万円～12万円(1万円刻み)から選択となっており、12万円を選択する際は4万円の増額が可能である。

▼高等教育の無償化制度

高等教育の就学支援新制度における予約採用、在学採用対象者(共に予定者含む)は、入学手続き時に入学金のみ納入し、入学金を除くその他学納金の納入を本新制度採用確定後まで猶予する。入学金は、入学後支援区分に応じてその減免額を授業料に振り替え、その上で残額を納入とする。減免額が残額を超過する場合は還付を行う。

■寄付金

教育・研究施設設備の整備拡充のため、任意の寄付金の募集を入学後にご案内いたします。是非ご協力をお願いいたします。

一般選抜試験に関する個人の成績開示

一般選抜試験(第1次試験)の個人成績について、受験者本人から申請があった場合に限り、下記の要領で開示します。

1. 対象者

令和9年度の対象者は次の通りです。

- ① 一般選抜試験(前期)の第1次試験不合格者
- ② 大学入学共通テスト・一般選抜試験併用試験の第1次試験不合格者
- ③ 一般選抜試験(後期)の第1次試験不合格者

※①と②を併願した者で、いずれかが第1次試験に合格している場合は対象外となります。

2. 開示内容

本学が実施する第1次試験の教科別(外国語(英語)・数学・理科)の得点

※一般選抜試験(前期)と大学入学共通テスト・一般選抜試験併用試験を併願している場合、一般選抜試験(前期)の得点を開示します。(併用試験は外国語(英語)・数学の点数を換算してください)

3. 申請期間

令和9年5月1日(土)～令和9年5月12日(水)消印有効

4. 開 示

令和9年6月1日(火)以降

5. 申請方法

詳細(認可された場合の地域枠の成績開示方法含む)は、令和9年4月中旬頃に本学ホームページでご確認ください。

また、申請には受験票が必要となりますので、印刷したもの、もしくは受験票ダウンロードデータを保管しておいてください。なお、返却はしませんのでご注意ください。

6. その他

理科において得点調整が行われた場合、理科の得点の成績開示を行わないことがあります。



関西医科大学入試センター

〒573-1010 大阪府枚方市新町二丁目5番1号
電話 (072) 804-0101 (代表) FAX (072) 804-2686
e-mail i-nyushi.c-kmu@kmu.ac.jp
<https://www.kmu.ac.jp/>

